

信州サイエンスキャンプ

課題研究合同研修会 12/23(水) 信州大学理学部

県内の理数科設置校・SSH校9校が集い、研修会が行われました。

第一部 講義「実験データの扱い方」 信州大学教育学部 伊藤冬樹 准教授

第二部 中間発表会

全部で18本の課題研究を6グループに分け、生徒の司会進行で質疑応答をしっかりと行うことをテーマに行われました。

本校からは「松川にみられる赤い石の謎」「聴覚と味覚と集中力」の2グループとSSHハワイ研修に参加した生徒が参加しました。

各グループとも活気ある議論が展開されました。

参加前は緊張気味だった本校生も、終了後は「楽しかった」と充実感を感じたようでした。

本校が開発した課題研究用ルーブリックが配布され、発表者、視聴者としてのパフォーマンスを自己評価する機会にもなりました。



